

ジェイリースと連携

REMODELA 保証商品を共同開発

不動産会社向けに「AI退去立会」を提供するREMODELAは3月16日、家賃債務保証会社のジェイリースと共同で商品開発したことを発表した。保証商品に付帯することでも、同サービスを普及させることが狙いだ。また両社が連携する

に至った背景として、家賃債務保証会社が抱えている問題を解決したいというニーズもある。家賃債務保証会社は滞納時の家賃以外に、退去時に入居者と敷金精算トランプルになった際に、原状回復費用を保証している場合も多い。一方で、



REMODELA
福本拓磨社長

管理会社からの原状回復費用の請求について、家賃債務保証会社では、工事内容や金額の妥当性を判断することが難しいという側面がある。通常、退去時の敷金精算は国土交通省が公表している退出時のガイドラ

インののっとり、入居者と家主の負担割合を決定する。しかし、退去立ち会いをする担当者ごとに判断が分かれやすいことや、入居時と退去時の状況の比較が難しい場合も多く、属人化しやすい業務の一つになっている。同社が提供する「入居時のチェックシート」機能や「AI退去立会」サービスを活用することで、不動産会社と家賃債務保

証会社との間で、保証する原状回復費用の妥当性が統一された基準で判断でき、迅速な請求費用の支払いが可能になる。福本拓磨社長は「現在、複数の家賃債務保証会社との連携を進めており、順次発表する予定だ。AI退去立会を活用しスムーズな退去精算で、一日も早い入居促進を実現する手伝いができれば」と話す。